

## 議 事 録

会議名	山梨がんピアサポート希望の会 第16回定例会
日時	2012年7月22日(日) 10:00~12:00
場所	山梨大学医学部福利厚生棟
参加者	S.O・Y.O・K.K・Y.K・R.S・K.H・N.W・K.W・Y.T・R.H・M.S (11名) オブザーバー：佐藤 弥 先生

議 題	1、南アルプス市社会福祉協議会でのピアサポについて 2、山梨県本年度のアサポート研修会協力者 3、日本対がん協会視察から感じた事 4、電話でのピアサポートについて 5、その他 6、事例共有のためのロールプレー 7、次回定例会
-----	--

## 議事内容

## 1、について

小林陽子さんより社会福祉協議会との合わせ内容報告。

相談場所：南アルプス市「しゃきよんの家」 《アルプス市下宮地 521-3》

相談日：9月第4月曜日(9/24・10/22・11/27・12/24) 13:00~16:00

トライアル事業として4回を予定。シフト3人体制(面談のみの対応)

\* 社協は協力的で広報・回覧板・峡西病院等で宣伝済み。8/23 打合せ時はCATVの撮影もありTVでも宣伝予定(楡形・小笠原・若草地区)

\* 山梨がんアクション協議会(新しい公共事業としてH25年3月までの補助金事業。NPOがんフォーラム山梨が中心となり、甲府市歯科医師会・県健康増進課・スーパーやまと・ヴァルトが協議会メンバー)との連携も進めていく。

## 2、について

10/11(1名) 10/18(2名) 11/1(1名) 他にも協力できる場合は若尾へ連絡。

## 3、について・・・ピアサポートに対するクレームが発生することもある。気を付けることは何？

\* ルールを守っていないことが原因。

\* ルールとは？→研修で受けたルールを守る

- 守秘義務 ●相手の満足度を高めるための傾聴
- クライアント、その家族、遺族を尊重している
- 医療に踏み込んだことは言わない

\* 希望の会のピアサポの良さとは

- 3人体制・・・役割分担がちゃんとできる。わからないことは他のサポーターにきける。相談内容はその場(3人)だけにできる。言った言わないがなくなる
- 記録をとっているので引継ぎがちゃんとできる
- 予約のためある程度の情報があり相談を受けられる
- 定例会でピアサポーターの学びができる
- 寄り添うほど自分も悩むが定例会などで共有できる

\* 今後の課題

- 医療には踏み込まないが、5大疾患の基礎知識はあったほうがよい

- 相談者の部位に合わせてシフト調整ができるようになるとうい
- 転移・再発者に対するピアサポの研修など

\* 9/30 国立願研究センターでの公開研修会あり。研修テキスト項目を本日の資料に添付

#### 4、について

- 添付のマニュアル案をもとに基本を確認（一部修正予定）
- 1対1だが、わからないことは一緒にいるメンバーに相談してもよい。  
『そのことは私にはわからないのですが、そばにいるサポーターに聴いてみますね』など
- 顔や姿が見えなくても、態度に気をつける

『時間はどのくらいとりましょう』『もしも話せない状況が急に出た場合、突然電話を切ってもいいですよ』というように、主導権はクライアントであることを意識させる

#### 5、守秘義務・振込依頼書を出していない方は提出してください

#### 6、について

電話相談のロールプレー

マニュアルを参考に電話相談のロールプレトリアルを行った

- あらかじめ時間を言う（ただし主導権はクライアント）
- サポーターは名乗らなくてもよい

次回予定

第17回定例会 9月16日（日）10:00～ 山梨大学医学部管理棟2階中会議室

※電話相談の研修を行いますのでぜひ参加してください！！

司会：若尾

文責：若尾